



小池博之議員

富士見駅の利便性の向上と活性化策は

利用者の減少を食い止めるよう知恵を出す

質問：…富士見駅の利用者が年々減少している。利便性の向上のために、特急列車の停車増や乗降客を増やすための取り組みは。

町長：…駅の利用者は年間34万人。78%を定期客が占めている。特急列車の停車増便は、これまでも要望してきたが、新宿・松本間の時間短縮を広域連合で要望していることなどから実現は難しい。JRには小淵沢、茅野駅での接続の改善を働きか

けている。

質問：…乗降客の減少が年々進み、昨年度は1日の平均利用者が1千人を割り込んだ。この状況が更に進むと、JRの合理化策による駅無人化という最悪のシナリオも予想される。商工会やJRと

タイアップした企画事業、駅前の無料駐車場の整備拡充を含め、お年寄りなど交通弱者のためにも町ぐるみで、駅の活性化に知恵を出すべきでは。

町長：…若者の定住化、駅前商店の振興など、町全体の底上げを図りながら、JRともタイアップして駅の活性化を図りたい。

■小・中学校教育の新展開について

質問：…諏訪清陵高校付属中学校の入試選抜まで3カ月となった。小学校における基礎学力向上への取り組み、保護者への対応は。町内3小学校からの受験志願者の状況は。

子ども課長：…9月下旬から、6年生の保護者を対象に説明会を開催する。学力向上委員会の活動で、算数を主体に基礎学力の強化に力を入れている。町内各小学校からの志願者数は、教育委員会では把握していない。

質問：…メガソーラー事業に伴う環境アセスの在り方は。塚平地区における企業の参入経過と、町の方針は。

■自然エネルギーの町づくりについて

町長：…メガソーラーについては、三菱マテリアル社に対し、事業を20年間に保証するよう要望。今月中に覚書を交わす。その後早いうちに住民懇談会を開くことになっている。環境への配慮は法に従い厳正に対処する。

質問：…名古屋の企業が進めるメガソーラーについては、三菱マテリアル社に対し、事業を20年間に保証するよう要望。今月中に覚書を交わす。その後早いうちに住民懇談会を開くことになっている。環境への配慮は法に従い厳正に対処する。

質問：…名古屋の企業が進めるメガソーラーについては、三菱マテリアル社に対し、事業を20年間に保証するよう要望。今月中に覚書を交わす。その後早いうちに住民懇談会を開くことになっている。環境への配慮は法に従い厳正に対処する。

□その他の質問
*町長選挙の総括について



加々見保樹議員

医療費特別給付金の過誤支給を放置するのは

町の誤りでの支給であり、返還は求められない

質問：…8月20日の全員協議会で、平成12年から8年間にわたり身障者の医療費特別給付金を44名に総額1146万円誤って支給し、また過支給に対し返還は求めないことが報告された。血税を納めている町民からは到底理解されないと思うが。

町長：…このようなミスを犯したことを深くお詫びする。町と個人で契約を結び支払っているのに、契約が優先する。町のミスだから町で責任を取

る。税金を使って責任を取るのかというと、そうせざるを得ない。町を預かる総責任者として、私の給与をカットしお詫びしたい。今後はマニュアルを整備し、再発防止に努める。

住民福祉課長：…町長は契約という言葉を使っているが、契約書があるわけではなく契約行為に相当する手続きをしている。

質問：…今年3日の新聞記事に町長の報酬を5%カットする記事が出ていて唖然とした。前日の全員協議会で町長から言い出したことだが、当日は非公開の会議であったはず。これだけ重大なこと

は『ぶら下がり取材』で軽々しく話すことではない。自らの報酬をカットすればそれで済むという、全く重大さを理解していない発言だ。

町長：…軽率であったことは認める。

質問：…6月の一般質問で町民税の1%を納税者の提案する事業に予算化できないか、その額680万円は町にとって大きい額か、との問いに「非常に大きい額、できなかった事業ができる」と回答している。その2倍にもなる額を間違えて支給し、しかも返還を求めないというのは、どう説明されても納得できない。